

平成29年度 研修レポート④

年間テーマ：「地域包括ケアの実践に向けて、鎌倉市のチームケア力を高めよう」

研修タイトル	医療依存度の高い高齢者世帯における訪問看護との連携 ～困難事例をとおして専門的立場からの問題解決策を考える～
講師	鎌倉市医師会 鎌倉訪問看護ステーション 管理者 棒葉 由美氏
日時	平成29年12月 7日（木） 18：30～20：30
会場	鎌倉市福祉センター 第1・第2会議室
参加人数	79名（ケアマネジャー；57名、訪問看護師；22名）
研修内容	医療依存度が高い高齢者世帯の事例を通し、支援者に求められる事をグループで検討。
感想 アンケートより （抜粋）	<p>○単にサービスを組むだけでなく、何を重要にしていくのか、という原点に返れました。</p> <p>○希望することがまとまっていない時、誰にピントを合わせるか、且つ予後説明の大切さを学ぶことができました。</p> <p>○家族関係が良好ではない家族でも、チームに参加してもらえるようなアプローチが必要だと感じました。</p>

